

記載例(非該当)

【非該当へ変更申出書】在宅障がい児(者)のいる世帯

同居の在宅障がい児(者)のいる世帯ではなくなったため、届け出ます。

利用施設名	〇〇〇 園
施設に通っている 児童名(生年月日) 施設に兄弟姉妹で 通っている場合は全て記載	魚津 漁太 (平成29年〇月△日生)
	魚津 一子 (令和2年■月□日生)
	(年 月 日生)
在宅障がい児(者)氏名(生年月日) (児童との続柄)	魚津 太郎 (昭和23年×月◆日生) (児童との続柄:祖父)
非該当年月日	令和3年10月△日
非該当理由	(例:身体障害者手帳の交付を受けている祖父と別居すること になったため。) (手帳を返還することとなったため。)
在宅障がい児(者)非該当項目	
(非該当となった項目に☑を記入)	
☑身体障害者福祉法15条に定める <u>身体障害者手帳</u> の交付を受けたもの	
☐療育手帳制度要綱に定める <u>療育手帳</u> の交付を受けた者	
☐精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第45条に定める <u>精神障害者保健福祉手帳</u> の交付を受けた者	
☐特別児童扶養手当等の支給に関する法律に定める <u>特別児童扶養手当</u> の支給対象児	
☐国民年金法に定める <u>国民年金の障害基礎年金等</u> の受給者 (添付書類:年金決定通知書支給額通知書)	

上記通り相違ないことを申し出ます。

令和3年10月×日

住所 魚津市〇〇△△

保護者氏名 魚津 波子